

【注文扱い 3月27日〆切、4月10日搬入予定】

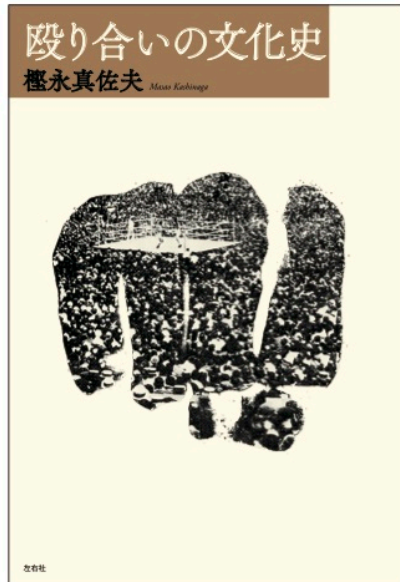
新刊話題書・歴史書・人文書 ご担当者様 お世話になっております。左右社より新刊のご案内です。

リングにあがった人類学者が描き出す人間の根源

殴り合いの文化史

著者：榎永真佐夫 / ISBN978-4-86528-223-8 C0039 / 予価 3,700+税 / 四六判上製 / 436頁

名誉と屈辱、本能と理性、男らしさと女らしさ。
拳の歴史は人類の歴史そのものだ。



本書で言及される“殴り合いの文化人”

テオゲネス / モハメド・アリ / ソクラテス / ホメロス / ドストエフスキー / ジャック・ロンドン / ホイジンガ / カイヨウ / オルテガ・イ・ガゼー / セオドア・ルーズベルト / スーパーマン / 鉄腕アトム / ロッキー / 矢吹文 / 柳田国男 / 三島由紀夫 / ピストン堀口 / コンラート・ローレンツ / ヴィクトール・フランクル / デズモンド・モリス / ジョイス・キャロル・オーツ / たこ八郎 / ボブ・ディラン / ほか

“殴り合い”が孕むすべてのものを、ボクサーにして人類学者の榎永真佐夫が暴く前人未到の文化人類史。名誉と屈辱、理性と本能など人間の本性に迫る章から「ウルトラマンは何故殴らないのか？」といった雑学まで……暴力論とは異なる視点から“殴り合う”ことの全貌を描いた（怪）力作。

- 類書なし！文化史・暴力論でも未だ詳述されていない、殴り合いがもたらした文化を多角的に徹底追求！
- 著者は現役ボクサー！文献だけではなく黒タイ村でのフィールドワークなど体験談も交えて解き明かす。
- 書店員様からの注目度 No.1！左右社上半期ラインナップで最も好評！既にご注文をくださった書店様も！



著者紹介：榎永真佐夫（かしなが・まさお）

1971年兵庫県生まれ。2001年東京大学大学院総合文化研究科単位取得退学。

博士（学術）。専攻は文化人類学、東南アジア地域研究。現在、国立民族学博物館教授、総合研究大学院大学教授。

主著書として『黒タイ歌謡<ソン・チュー・ソン・サオ>—村のくらしと恋』『黒タイ年代記<タイ・ブー・サク>』（雄山閣、2011年）、『ベトナム黒タイの祖先祭祀—家霊簿と系譜認識をめぐる民族誌』（風響社、2009年）など。

4月10日搬入	番線印	殴り合いの文化史	POP	希望する	はい
	条件：注文（フリー入帳）	■著者：榎永真佐夫（かしなが・まさお） ■ISBN：978-4-86528-223-8 ■予価：3,700+税 ■四六判上製 ■436頁	A4 パネル		はい
		冊数	ご担当者様		
		冊	様		

左右社
FAX

03-3486-6584

左右社 〒150-0002
 東京都渋谷区渋谷 2-7-6
 金王アジアマンション 502
 tel:03-3486-6583